

香港城市大学 人文社会科学学院

グローバル都市として名高い、香港特別行政区の市街地にキャンパスをもつ1984年創立の公立大学。国際性に優れた大学として、アジア圏のみならず、世界的に定評のある大学で、英タイムズ・ハイアー・エデュケーションによる「2023年度版アジア大学ランキング」では16位に入る（日本では東京大学が8位、京都大学が18位）。

人文社会科学学院では、語学や社会学といった伝統的な学問の他に、公共・社会共生学やメディアコミュニケーション学といった新しい視座による学科も併設されている。



香港城市大学への留学ってどんな感じ？

どうしてここを選んだの？

途中まで大学間協定留学を考えていましたが、TOFELの点数が足りず、今持っているtoeicの点数で行くことができる学部間協定留学を考え始めました。タイ、ベトナム、香港の三カ国で迷いましたが、香港城市大学が一番ホームページを見てグローバル教育に力を入れていると感じ、また気候や治安についても住みやすそうであったので香港を選びました。

大学の授業について

私は、社会学的な授業を主にとっていました。授業の中では、講義だけでなく、ゲストスピーカーを招いてお話を聞く機会や、グループディスカッション、グループプレゼンテーションの機会も多くあり、学生同士で沢山の意見交換を行いました。何か学問的なことに対して、自分の意見を述べる機会は今まであまりなかったので、初めはうまく言えず困惑してしまいましたが、次第に自分の意見を持ちそれを言語化できるようになり、成長を感じました。

大学・学生の雰囲気

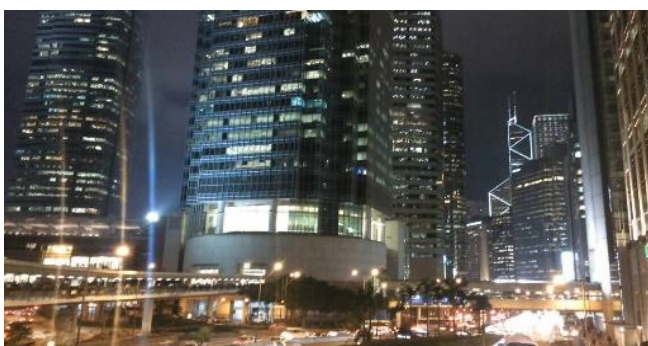
香港城市大学の学生はフレンドリーで本当に優しい人が多く、授業中にわからないことや困ったことがあってもたくさん助けてくれました。また、半分くらいの学生が留学生で構成されている大学なので、国際色豊かで、明るい雰囲気の大学でした。

ある1日のスケジュール

9 : 30	起床
11 : 00	ランチ
12 : 00	授業
15 : 00	図書館で自習
18 : 30	夕食
19 : 30	自由時間
0 : 00	就寝

大学外での活動について

大学の寮で日本文化イベントを企画して開催しました。学生主催のイベントは前例がなく、大学への企画書提出や予算交渉などをゼロから行いました。3ヶ月をかけて準備し、最終的には100人以上の参加者が集まるイベントとして大成功しました。とても楽しかったとの声を多くもらえ、非常に達成感を得ることができました。



香港城市大学への留学について知りたいあれこれ



宿舎のこと

香港は家賃が高い都市のため、学生寮を選択することで圧倒的に家賃を抑えることができます◎
過年度の先輩方も学生寮を選択されていました。

香港城市大学の寮について
ホームページで公開されています。
部屋のイメージや間取り、寮の設備などを
確認することができます！

CityU Student Resident Office
(英語サイト)
Facilities & Provision
▶Student Room
▶Hall Facilities



お金のこと

*渡航費
約10万円～15万円※変動あり

*宿舎費
学生寮:5カ月 10,500HKD
(日本円約210,000円) ※変動あり

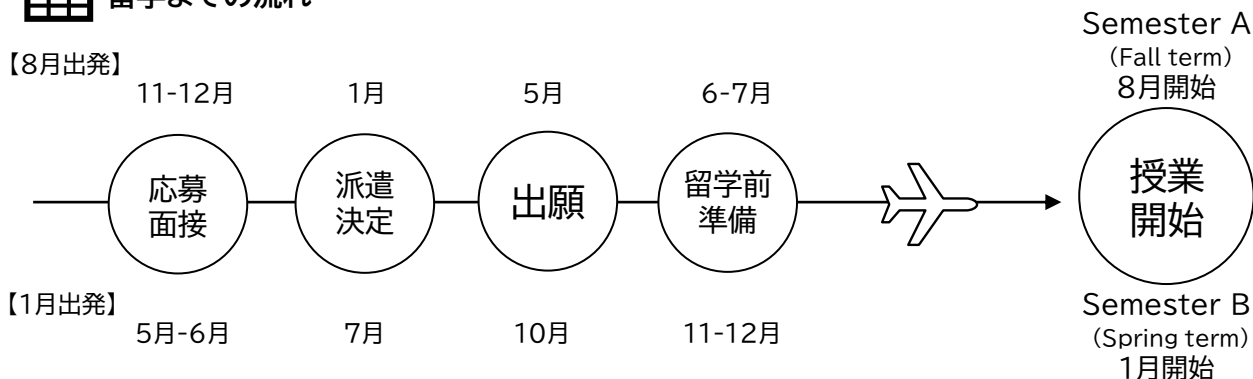


語学のこと

香港城市大学での授業はすべて英語で行われます。
英語能力を向上させたい人にぴったりの環境です。
日常生活を送るにあたっては、広東語が使用される
場合もあるようです。
挨拶等の基礎基本の広東語を身に付けておくことが
役に立つと先輩方からのアドバイスです！



留学までの流れ



留学を考えている人へ

自分の留学がどのようなものになるかは完全に自分次第であると思うので、積極的に動いていくことがとても大切だと思います。時には家族や友達、恋人、日本食が恋しくて堪らなくなり悲しくなることもあると思いますが、乗り越えた先には必ず何か成長があると思うので、自分に負けず頑張ってください。

(2023年度参加 女性)

大学についてより詳しく知りたい方はこちらをご覧ください！

College of Liberal Arts and
Social Sciences (CLASS) at
City University of Hong Kong
(英語サイト)



Academic Calendar



問い合わせ先

情報コミュニケーション学部事務室(駿河台)
Tel 03-3296-4262
Mail infocom@mics.meiji.ac.jp



事務室で香港城市大学の
Information Sheetを配布
しています！